

報道関係者各位

神奈川県寒川町と 「マイボトル利用環境の整備促進に関する協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2023年2月15日（水）に神奈川県寒川町（町長：木村 俊雄）と「マイボトル利用環境の整備促進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲（右より）寒川町副町長 畑村正樹様、ウォータースタンド株式会社常務取締役営業部長 近藤紀行

■寒川町長 木村 俊雄様 コメント

寒川町では、環境の保全及び創造に関する基本理念を示した「寒川町環境基本条例」に基づき、町が目指す望ましい環境像の実現に向けた施策を体系別・方向別に掲げた「第3次寒川町環境基本計画（令和3年3月策定）」を定めています。本計画では、低炭素社会の実現を図る上で「温室効果ガス排出量の削減」、循環型社会の形成を図る上で「廃棄物の減量化」を課題としており、町は、町民・事業者の皆様と協力して迅速に課題解決を行うべきと考えております。

このような状況下でウォータースタンド株式会社は、マイボトル利用環境の整備促進を行い資源の大量消費や地球温暖化、海洋プラスチックごみ問題など全世界共通の課題解決に尽力しており、資源豊かな環境を次世代へ引き継ぐためのパートナーとして、非常に心強い存在だと感じています。

本協定を契機に双方の連携を深め、マイボトル利用環境の整備を推し進めるとともに、周知・啓発を積極的に行うことで、マイボトル利用の輪を広げ使い捨て容器の利用削減を図っていきます。

■協定の概要

寒川町は、同町のこれからのまちづくりが、持続可能な社会の構築に資するものになり、次世代も含めて誰もが心穏やかに暮らせるまちとなることを念頭に、「第3次寒川町環境基本計画」を策定されています。同計画の施策の方針には、「低炭素社会の形成」「循環型社会の形成」「自然との共生」「快適な都市環境の形成」の実現が盛り込まれ、より一層の環境負荷軽減を目指す寒川町と「マイボトルを携帯する新しい文化を創り、気候変動とプラスチックによる環境問題に取り組む」というビジョンの下で事業展開する当社の目的が合致し、協定締結に至りました。

本協定に基づき、当社及び寒川町が連携協力の下、ウォータースタンドを公共施設等に設置し、マイボトルの普及を促進し、ペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用抑制を図るとともに、住民・事業者・滞在者との連携による取組を広げることで、プラスチックごみ削減の推進や環境負荷の低減に取り組むこととしています。

■寒川町の環境政策

寒川町は、望ましい環境像を「環境と人が共生し、次世代まで良好な環境が受け継がれ“新化”するまち さむかわ」とし、環境に配慮した施策・事業を住民・事業者・滞在者と共に展開されています。

同町と当社は、地球温暖化や海洋プラスチックごみ問題に対応するため、マイボトル利用環境の整備促進を目的とする協定を締結し、マイボトルに給水できるウォータースタンドを設置し、これらの取組について意識浸透と行動変容との両面で持続可能な社会の実現に向け協働して参ります。同時に、当社のこれまでの知見を活用し未来の世代を含めて地域と一体で社会課題解決に寄与して参ります。

■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、寒川町を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取組の事例掲載・受賞一覧

- ・令和 4 年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和 3 年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021 年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 5月	上野村 (群馬)	2022年 9月	諏訪市 (長野県)
2019年 9月	蕨山町 (神奈川県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 5月	町田市 (東京都)	2022年10月	木更津市 (千葉県)
2019年 11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年 5月	浜松市 (静岡県)	2022年10月	行田市 (埼玉県)
2020年 1月	京都市 (京都府)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年 5月	二宮町 (神奈川県)	2022年11月	広島市 (広島県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年 5月	山梨市 (山梨県)	2022年11月	塩谷町 (栃木県)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年 6月	田川市 (福岡県)	2022年12月	坂東市 (茨城県)
2021年 1月	館林市 (群馬県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年 6月	日野市 (東京都)	2022年12月	富田林市 (大阪府)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年12月	直方市 (福岡県)	2022年 6月	横須賀市 (神奈川県)	2023年 1月	蓮田市 (埼玉県)
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)	2022年 7月	鉾田市 (茨城県)	2023年 1月	品川区 (東京都)
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)	2022年 7月	佐倉市 (千葉県)	2023年 1月	一宮町 (千葉県)
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2022年 3月	妙高市 (新潟県)	2022年 8月	川口市 (埼玉県)		
2021年 4月	*春日部市 (埼玉県)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)	2022年 8月	熊谷市 (埼玉県)		
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 3月	川崎町 (福岡県)	2022年 8月	小美玉市 (茨城県)		
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	多摩市 (東京都)	2022年 8月	狛江市 (東京都)		
2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)	2022年 8月	茅ヶ崎市 (神奈川県)		
2021年 6月	亀岡市・亀岡市教育委員会 (京都府)	2022年 4月	熊取町 (大阪府)	2022年 9月	東村山市 (東京都)		
2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 4月	明和町 (三重県)	2022年 9月	小金井市 (東京都)		

*2022年4月満了

2023年1月31日時点 

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 62 拠点 2023 年 1 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野 (おの)
 TEL：048-657-6731 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>